

Back Number

本論文は

世界経済評論 2022 年11/12月号

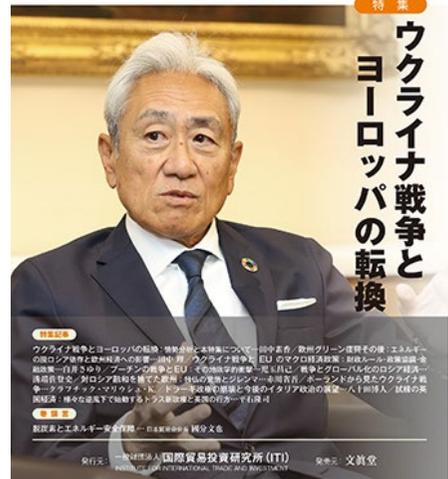
(2022 年 11 月発行)

掲載の記事です

2022年11月15日発行(発行(登録)発行)
1950年発行 - 毎月720円

世界経済を読み解く国際戦略の羅針盤

世界経済評論 11・12月号
2022 Vol.66 No.6
World Economic Review



世界経済評論 定期購読のご案内

年間購読料

1,320円×6冊=7,920円

6,600円

税込

17%

送料無料

OFF

富士山マガジンサービス限定特典

※通巻682号以降

定期購読
期間中

デジタル版バックナンバー 読み放題!!



世界経済評論 定期購読



☎0120-223-223

[24時間・年中無休]

お支払い方法

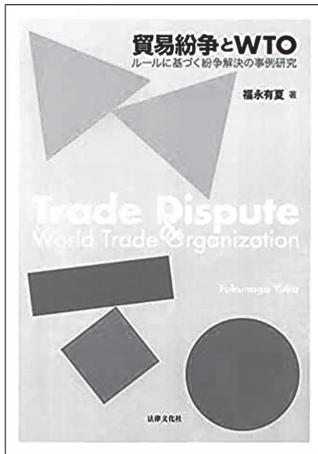
Webでお申込みの場合はクレジットカード・銀行振込・コンビニ払いからお選びいただけます。
お電話でお申込みの場合は銀行振込・コンビニ払いのみとなります。

Fujisan.co.jp

雑誌のオンライン書店

貿易紛争と WTO ：ルールに基づく紛争解決の 事例研究

西南学院大学法学部教授 小寺 智史



【著者】福永有夏（ふくなが ゆか）

早稲田大学社会科学部教授

【発行】法律文化社，2022年5月刊

【判型】A5判，306ページ

【定価】本体3,700円＋税

本書は、貿易紛争事例を分析することで、世界貿易機関（WTO）の紛争処理の実態を明らかにし、ルールに基づく紛争処理の可能性と限界を検討するものである。WTO 紛争処理は、事実上の強制管轄権を有しているため、他の国際紛争処理とは比較できないほど多くの第三者機関（パネル、上級委員会）による認定が蓄積されている。著者は、多数の紛争事例を手がかりとして、WTO の複雑な法解釈を丁寧かつ手際よく整理し、現行の紛争処理制度の課題を抽出していく。

WTO に関しては多くの体系書や概説書が公刊されてきたが、本書はそれら文献とは大きく異なる特徴を有している。第1に、パネル・上級委員会による認定のみならず、紛争の発生経

緯や認定後の動向にまで分析を行っている点である。紛争処理の前後の分析の必要性はこれまで指摘されてきたが、WTO の膨大な判例を前にして手付かずの状況であった。本書は、各事例を通時的に検討することで、WTO 紛争処理が紛争の解決にどのように寄与したか、またはしなかったかを明らかにする。第2に、貿易紛争の主題に基づく体系化である。WTO に関する著作では、WTO 協定ごとに章立てを行うことが一般的である。しかし、本書は、租税政策や産業政策に関する措置（第1章）、資源や環境を保護するための措置（第2章）、生命や健康を保護するための措置（第3章）、不正貿易に対する措置（第4章）、産業振興のための補助金（第5章）、安全保障のための措置（第6章）など、紛争の主題に基づいて構成している。その結果、各事例が単一の協定というよりも、協定横断的な側面を有していることが示される。第3に、紛争事例に基づく叙述である。通常の体系書や概説書では、WTO 協定の説明が先行し、関連する判例が部分的に取り上げられる。しかし、本書の叙述は逆である。すなわち、各紛争主題に関する代表的な事例や関連する諸事例が検討され、それら事例の相互参照的な分析を通じて、WTO 協定の解釈上の論点が「浮き上がる」仕組みになっている。

著者によれば、本書は長年温めてきたアイデアに基づくとのことである。本書の斬新かつ緻密な構成は、従来の教育・研究の在り方や実務とアカデミアの関係に関する著者の問題意識を反映しているようにも思われる。本書は、米中間の紛争、経済安全保障、紛争処理改革など最新の問題もカバーしており、文体もきわめて論理的で読みやすい。WTO に関する教育・研究・実務にとって必読の文献である。

（こでら さとし）